

2024年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社リソ-教育

コード番号 4714 URL <https://www.riso-kyoikugroup.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 天坊 真彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長(CFO) (氏名) 久米 正明 TEL 03-5996-3701

四半期報告書提出予定日 2023年7月11日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年2月期第1四半期の連結業績（2023年3月1日～2023年5月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第1四半期	6,692	3.9	△369	—	△362	—	△276	—
2023年2月期第1四半期	6,443	5.4	△348	—	△329	—	△262	—

（注）包括利益 2024年2月期第1四半期 △258百万円（-％） 2023年2月期第1四半期 △252百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第1四半期	△1.79	—
2023年2月期第1四半期	△1.70	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの、1株当たり四半期純損失のため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期第1四半期	15,729	6,622	41.5	42.28
2023年2月期	18,252	9,351	50.7	59.96

（参考）自己資本 2024年2月期第1四半期 6,526百万円 2023年2月期 9,255百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	0.00	0.00	0.00	16.00	16.00
2024年2月期	0.00				
2024年2月期（予想）		0.00	0.00	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年2月期の連結業績予想（2023年3月1日～2024年2月29日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	8.0	3,000	24.9	3,000	22.8	2,060	38.0	13.35

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期1Q	156,209,829株	2023年2月期	156,209,829株
② 期末自己株式数	2024年2月期1Q	1,845,980株	2023年2月期	1,845,800株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期1Q	154,363,969株	2023年2月期1Q	154,312,742株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。なお、連結業績予想に関する事項については（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の緩和に伴い、社会経済活動にもようやく正常化の兆しが見えはじめ、一部で景気回復の動きが見られるものの、依然としてロシアによるウクライナ侵攻に起因する原材料価格の上昇や金融資本市場の変動、供給面での制約等による下振れリスクに警戒すべき状況が続いており、依然として不確実性は高く予断を許さない状況となっております。

当社グループの主要な事業にあたる学習塾業界におきましても、こうした経済状況や少子化、教育制度改革や大学入試改革、GIGAスクール構想による学校へのICT導入の前倒しなども相まって、取り巻く環境が大きく変わろうとしております。

こうした環境のもと、少子化を前提としたビジネスモデルである当社グループは、「すべては子どもたちの未来のために」という考え方から、高品質な「本物」の教育サービスを提供し、徹底した差別化戦略によって日本を代表するオンリーワン企業を目指すことを経営の基本方針としており、新型コロナウイルス感染症の影響に対しても、子どもたちの教育の場を守るために、徹底した感染防止策を講じ、安心して対面授業を受けることができる学習環境作りに注力してまいりました。

また、2023年3月にはこれまで業務提携しておりました株式会社Kids Smile Holdingsと新たに資本業務提携を締結いたしました。今後は顧客情報の相互活用、相互支援を行うことでサービスを利用しやすい環境整備および顧客サービスの向上を図ってまいります。

加えて今後も引き続き、ヒューリック株式会社との資本業務提携の強化による積極的な新校展開に加えて、当社、ヒューリック株式会社およびコナミススポーツ株式会社との3社提携による事業拡充や、株式会社伸芽会とコナミススポーツ株式会社との業務提携による「多彩で豊かな人間性をもった文武両道のバランスのとれた子どもを育む」事業の発展など、異業種を含めた他社との提携を推し進めることで、持続的成長と企業価値向上に努めてまいります。

以上の結果、売上高は6,692百万円（前年同期比3.9%増）、営業損失は369百万円（前年同期は営業損失348百万円）、経常損失は362百万円（前年同期は経常損失329百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は276百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失262百万円）となりました。

当社グループの経営成績は、受験後の卒業等により生徒数が変動することから、新学期スタート時期である第1四半期連結会計期間を底とし、講習会授業を実施する第2・第4四半期連結会計期間に大きく膨らむ季節的な変動要因があるため、第2・第4四半期連結会計期間と比較して、第1・第3四半期連結会計期間の収益性が低くなる傾向にあります。

セグメント別の経営成績は、次のとおりとなります。

①TOMAS（トーマス）[学習塾事業部門]

完全1対1の進学個別指導による高品質な教育サービスを提供し、売上高は3,328百万円（前年同期比3.3%増）、内部売上を含むと3,328百万円（前年同期比3.3%増）となりました。

当第1四半期連結会計期間におきましては、TOMAS中目黒校（東京都）を新規開校、TOMAS二子玉川校（東京都）、TOMAS千葉校（千葉県）、TOMAS武蔵境校（東京都）をリニューアルいたしました。

②名門会 [家庭教師派遣教育事業部門]

100%プロ社会人講師による教育指導サービスの提供に加え、全国区へ事業展開を図っており、売上高は1,043百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

③伸芽会 [幼児教育事業部門]

名門幼稚園・名門小学校受験業界でトップクラスの合格実績を誇る既存事業「伸芽会」に加え、受験対応型の長時間英才託児事業「伸芽'Sクラブ（しなが〜ずくらぶ）」の2つのブランドの充実を図り、売上高は1,303百万円（前年同期比2.7%減）、内部売上を含むと1,305百万円（前年同期比2.6%減）となりました。

当第1四半期連結会計期間におきましては、コナミススポーツ伸芽'Sアカデミー西宮校（兵庫県）、伸芽'Sクラブ学童二子玉川校（東京都）を新規開校、コナミススポーツ伸芽'Sアカデミー品川校（東京都）をリニューアル、伸芽会二子玉川教室（東京都）を移転リニューアルいたしました。

④スクールTOMAS [学校内個別指導事業部門]

学校内個別指導塾「スクールTOMAS」の営業展開を推し進め、売上高は632百万円（前年同期比15.3%増）、内部売上を含むと632百万円（前年同期比8.9%増）となりました。

⑤プラスワン教育 [人格情操合宿教育事業部門]

情操分野を育む多彩な体験学習サービスの提供を行い、売上高は379百万円（前年同期比39.3%増）、内部売上を含むと382百万円（前年同期比36.3%増）となりました。

⑥その他の事業

売上高は4百万円（前年同期比11.9%増）、内部売上を含むと34百万円（前年同期比11.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、営業未収入金、有形固定資産、繰延税金資産の増加、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末と比較して2,522百万円減少し、15,729百万円となりました。

負債は、未払金、契約負債、賞与引当金、その他の流動負債（預り金）、退職給付に係る負債の増加、未払法人税等の減少等により、前連結会計年度末と比較して206百万円増加し、9,106百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末と比較して2,728百万円減少し、6,622百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績が概ね計画通りに推移していることから、現時点において2023年4月10日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,308,410	2,646,659
営業未収入金	1,670,857	3,252,932
棚卸資産	153,019	158,988
その他	535,365	598,614
貸倒引当金	△7,490	△8,333
流動資産合計	9,660,161	6,648,861
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,785,962	4,029,240
減価償却累計額	△1,693,450	△1,746,645
建物及び構築物(純額)	2,092,512	2,282,595
工具、器具及び備品	2,228,397	2,316,006
減価償却累計額	△882,061	△914,706
工具、器具及び備品(純額)	1,346,336	1,401,299
土地	417,963	417,963
その他	23,541	23,541
減価償却累計額	△3,656	△4,639
その他(純額)	19,885	18,902
有形固定資産合計	3,876,697	4,120,760
無形固定資産		
その他	244,900	254,114
無形固定資産合計	244,900	254,114
投資その他の資産		
投資有価証券	113,169	177,067
繰延税金資産	1,179,252	1,305,840
敷金及び保証金	2,881,535	2,917,720
その他	302,369	311,168
貸倒引当金	△6,072	△6,072
投資その他の資産合計	4,470,255	4,705,724
固定資産合計	8,591,853	9,080,598
資産合計	18,252,015	15,729,460

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	1,171,630	1,246,467
未払法人税等	364,127	81,559
契約負債	2,414,309	2,480,638
賞与引当金	337,356	526,459
関係会社整理損失引当金	1,296	1,200
資産除去債務	7,437	19,867
その他	1,070,438	1,155,878
流動負債合計	5,366,595	5,512,069
固定負債		
退職給付に係る負債	2,320,183	2,381,334
資産除去債務	1,210,185	1,213,165
繰延税金負債	3,396	83
固定負債合計	3,533,766	3,594,584
負債合計	8,900,361	9,106,654
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,890,415	2,890,415
資本剰余金	2,622,691	2,622,691
利益剰余金	4,274,941	1,528,219
自己株式	△381,226	△381,283
株主資本合計	9,406,822	6,660,043
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,767	12,010
為替換算調整勘定	△716	△624
退職給付に係る調整累計額	△156,595	△144,999
その他の包括利益累計額合計	△151,544	△133,613
新株予約権	96,375	96,375
非支配株主持分	0	0
純資産合計	9,351,653	6,622,805
負債純資産合計	18,252,015	15,729,460

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)
売上高	6,443,041	6,692,249
売上原価	5,211,422	5,489,191
売上総利益	1,231,618	1,203,058
販売費及び一般管理費	1,580,536	1,572,432
営業損失(△)	△348,918	△369,374
営業外収益		
受取配当金	2,088	2,296
未払配当金除斥益	2,141	2,545
助成金収入	10,239	461
雑収入	1,421	1,475
その他	3,510	649
営業外収益合計	19,401	7,428
営業外費用		
支払利息	9	551
為替差損	144	13
その他	11	286
営業外費用合計	165	852
経常損失(△)	△329,682	△362,797
特別利益		
固定資産売却益	571	—
特別利益合計	571	—
特別損失		
固定資産除却損	0	2,735
移転費用等	2,128	296
その他	—	711
特別損失合計	2,128	3,743
税金等調整前四半期純損失(△)	△331,239	△366,540
法人税等	△68,412	△89,642
四半期純損失(△)	△262,827	△276,898
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△262,827	△276,898

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)
四半期純損失(△)	△262,827	△276,898
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	507	6,242
為替換算調整勘定	886	92
退職給付に係る調整額	9,419	11,596
その他の包括利益合計	10,812	17,931
四半期包括利益	△252,014	△258,966
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△252,014	△258,966
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年3月1日至2022年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					計	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	学習塾事業	家庭教師 派遣教育事業	幼児教育 事業	学校内個別 指導事業	人格情操合 宿教育事業					
売上高										
一時点で移転 される財又は サービス	59	—	73,696	—	30	73,786	3,840	77,626	—	77,626
一定の期間に わたり移転さ れる財又はサ ービス	3,220,899	1,057,611	1,265,975	548,499	272,428	6,365,414	—	6,365,414	—	6,365,414
顧客との契約 から生じる収 益	3,220,959	1,057,611	1,339,671	548,499	272,459	6,439,201	3,840	6,443,041	—	6,443,041
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	3,220,959	1,057,611	1,339,671	548,499	272,459	6,439,201	3,840	6,443,041	—	6,443,041
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	18	—	245	32,213	8,125	40,602	27,441	68,043	△68,043	—
計	3,220,977	1,057,611	1,339,916	580,712	280,584	6,479,803	31,281	6,511,085	△68,043	6,443,041
セグメント利 益又は損失 (△)	△397,968	△77,972	110,500	△34,122	888	△398,675	5,586	△393,089	44,170	△348,918

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	学習塾事業	家庭教師 派遣教育事業	幼児教育 事業	学校内個別 指導事業	人格情操合 宿教育事業	計				
売上高										
一時点で移転 される財又は サービス	12	—	65,924	—	83	66,021	4,297	70,318	—	70,318
一定の期間に わたり移転さ れる財又はサ ービス	3,328,311	1,043,937	1,238,025	632,248	379,408	6,621,931	—	6,621,931	—	6,621,931
顧客との契約 から生じる収 益	3,328,323	1,043,937	1,303,949	632,248	379,492	6,687,952	4,297	6,692,249	—	6,692,249
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	3,328,323	1,043,937	1,303,949	632,248	379,492	6,687,952	4,297	6,692,249	—	6,692,249
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	9	—	1,206	—	3,000	4,216	30,682	34,898	△34,898	—
計	3,328,333	1,043,937	1,305,156	632,248	382,492	6,692,168	34,979	6,727,148	△34,898	6,692,249
セグメント利 益又は損失 (△)	△454,102	△10,288	30,812	△4,382	△4,556	△442,517	6,336	△436,181	66,807	△369,374

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。